



第257号 2022年9月5日発行

癌<sup>がん</sup>の診断を受けた

仲間と働く

びっくり退職で人財を失わない  
つながら続ける仕組み、  
(株)テクノステートの場合

テクヨコ開催告知

6

原寸図鑑

8

DX事始め

10

# 〇〇が進んでいる会社シリーズ 6

## がん 癌と仕事の両立

株式会社テクノステート

### DX推進に必須だった、 治療と両立できる 職場づくり

「DXとは横をつなぐこと」  
——デジタルトランスフォーメーションの真髄を  
こう表現する植原会長と女性社員らが中心となり進めた  
がん診断されても会社とつながり続けられる職場づくり。  
制度としての「仕組み」と仲間の「気持ち」、  
この2つが整ってこそという。

#### 「スマホを啜って生まれた世代」が担う社内DX

自動車のシーリング部品で世界シェア約3割を誇る100年企業だ。今後100年を見据え、エネルギー革新と素材革命に向けた先進技術創造センターで研究開発を進めるとともに、見積・設計・生産・検品の各段階へ積極的に自動化を取り入れている（植原会長の知見を聞こうと、先日「Newsweek」が記者3名を寄こしたほどだ）。そんなテクノステートで一番ホットなプロジェクトは、4月に竣工したDX情報センターだ（DXプロジェクト自体は2017年に着手）。入社2年目の総務本部の佐藤瑠称さんを始め、新入社員5名が配属された。  
「彼女たちはスマホを啜って生まれた世代だから」（植原会長）。

#### 「DX実現のカギは、ITの専門知識より 「コミュニケーション力」

「DXとは、縦割りに横ぐしを刺し、組織を横断してつなぐこと。中小企業において、各組織が長年蓄積した情報を横断させシステムに載せるには、複雑なプログラムを組めるIT人材よりも横のつながりを創ることできる「女性」がキーマンだという。  
「私の経験上、ものづくり」は専門性を深掘してほしい分野ですが、データベースを作るというようなコミュニケーションが必要な仕事は、女性社員の活躍により目覚ましい成果が出るのです」（植原会長）。

#### ベテランも、若手も。「誰でも病気になる」

先端技術開発、自動化、DXとともに、企業の存続をかけた当社が2017年より注力するのが、経営企画担当の矢部桂子次長が指揮を執る「健康経営」の取組みだ。健康診断の受診率は100%であったが、さらに推し進めるため健康保険組合やアドバイザーの保険会社らと連携。月1回の産業医の派遣、会社負担の予防接種、再検査のための有給休暇制度、スタンダードアップミーティングルームの新設、運動機能検査、ヘルシメニューの昼食弁当等の「健康管理しやすしい仕組み」と、これは以前から企業風土としてあるのだが、植原会長ら経営陣、管理職による「気遣い」である。毎朝、社員の様子を見て、昨日までと違うようであれば、個々の社員が負担に感じないような言葉掛けを行ってきた。がんから復帰した社員、病気の家族を抱えて働く社員にも、気持ちが上を向くような言葉を掛ける。「会社側が従業員の健康を考えてくれているのが伝わるので、以前よりも自分の健康について意識するようになりました」と佐藤さん。

「この先100年続く企業に一番大切なのは、働く人、そのご家族です」（植原会長）。

#### そして、女性特有のがんのリスクを踏まえて

「日本人の2人に1人が生涯で一度はがんにかかるであろうと推計されていますが、がんを両立できる職場があることで、治療へのモチベーションになってくれたらと思っています」（矢部次長）。  
病気を抱えても続けられる職場環境は整っていたが、今年1月に「がんの治療」と踏み込んだのは、女性ならではのリスク、乳がん、子宮がんで貴重な人財を失いたくないという思いが強かった。植原会長は、女性の強い生命力を、雛を守る母燕になぞらえ、その上で、



「うちで働いてくれる女性云々ではなく、調整役ができてリーダーシップを担える女性という存在は貴重なのです」と語った。  
同社社員の平均年齢は今、44・2歳となった。矢部次長はこう続けた——  
「中高年が増えてきまして、体力低下による弱さへの気づきというのでしょうか、社内にはたわりの気持ちが増したように思います」。

#### 健康経営に追加した 仕組み

- ・時間単位の有給休暇制度
- ・疾病休暇制度
- ・時短/時差出勤制度

### テクノステートはなぜ がんと仕事の両立に取り組んだのか?

●先細りするであろう人財への危機

●DX・GX\*を円滑に推進するため

※グリーントランスフォーメーション

2つの  
思い

- 1 熟練の技をもつ高齢社員、その技術を承継する若手社員、入社希望の学生にも、当社への安心感を持ってほしい
- 2 DX推進の要となる、調整役ができる女性たち。特有のがんのリスクから守りたい

株式会社テクノステート

設立：1948年  
主要事業：自動車用小物精密プレス  
代表者：代表取締役会長 植原 正光  
所在地：藤沢市葛原1716  
TEL：0466(48)1111  
http://www.techno-state.co.jp/

・「かながわ治療と仕事の両立推進企業」プラチナ認定企業  
・経産省の健康経営プライト500認定(2021年、2022年)  
・KIP会会員



当社の主力製品である「ワン型プラグ」を生産するプレス機の原型(1925年～)の前で、矢部桂子次長(左)と総務本部の佐藤瑠称さん



社員の皆さんに気さくな植原会長!

集客力強化

神奈川県商店街魅力アップ補助事業 活用事例のご紹介



神奈川 商店街 魅力アップ補助金 検索

県 商業流通課 TEL 045 (210) 5612

県では、「神奈川県商店街魅力アップ事業費補助金」により、賑わいの創出、未病改善、共生社会の実現に向けた取組、買物弱者支援の取組、インバウンド対応など、商店街の集客力の強化に向けて、商店街が自らの魅力を高めるために行う事業を支援しています。

令和3年度に本補助金を活用した商店街団体等のうち、3つの団体を、「賑わい創出事業」「インバウンドへの取組事業」「未病を改善する取組事業」のテーマ別にご紹介します。

【賑わい創出事業】

ーライブや体験イベントによる賑わい活性化事業ー  
川崎銀座商業協同組合 (川崎市)

■ 主な取組内容

・夏祭りと秋祭りを開催、バスカー(路上演奏者)ライブ、手作りワークショップ、子ども縁日、歩く恐竜体験等のイベントを実施した。

■ 主な成果

・子ども参加型のイベントを増やしたことで、多くのファミリー層の参加があった。  
・来街者アンケートでは、ほぼ全員から満足と回答があった。



賑わい創出事業ー恐竜体験イベントー  
(川崎銀座商業協同組合)



インバウンドの取組事業ーオリジナルスカジャンー  
(ドブ板通り商店街振興組合)

【インバウンドへの取組事業】

ー地域ブランド活用によるインバウンド事業ー  
ドブ板通り商店街振興組合 (横須賀市)

■ 主な取組内容

・オリジナルスカジャンを制作、スカジャンを着用した出演者によるオンラインJAZZイベントを開催した。  
・「毎日がアメリカンなストリート」のシンボルとなるシャッターアートを作成した。

■ 主な成果

・オリジナルスカジャンを着用した著名人の来場等があり、多くの地域住民・来街者との記念撮影やSNS等による発信が行われた。  
・シャッターアート等により米軍関係者等のインバウンド需要が引き寄せられた。

【未病を改善する取組事業】

ー未病改善スペースによる買物支援事業ー  
茅ヶ崎ショッピングセンター商店会 (茅ヶ崎市)

■ 主な取組内容

・未病改善を目的とした、食育・運動・趣味関連のイベントを定期的実施した。  
・運動関連では脳トレ、和太鼓ストレッチ、足裏マッサージ等を、趣味関連では朗読教室、鉄道模型、写経、生け花、版画等の様々な内容を扱った。

■ 主な成果

・各内容を月に1～2回程度の頻度で実施、定期的な来場や参加者間や若者との交流につながった。



未病を改善する取組事業ー未病スペースー  
(茅ヶ崎ショッピングセンター商店会)

(株)テクノステートはプラチナ企業

「かながわ治療と仕事の両立推進企業」とは

がん患者の治療と仕事の両立に資する休暇制度や勤務制度を整備している企業を、神奈川県が認定します！  
現在123社が認定を受け(8月1日現在)、がんと診断されても働きやすい、続けやすい職場づくりをしています。

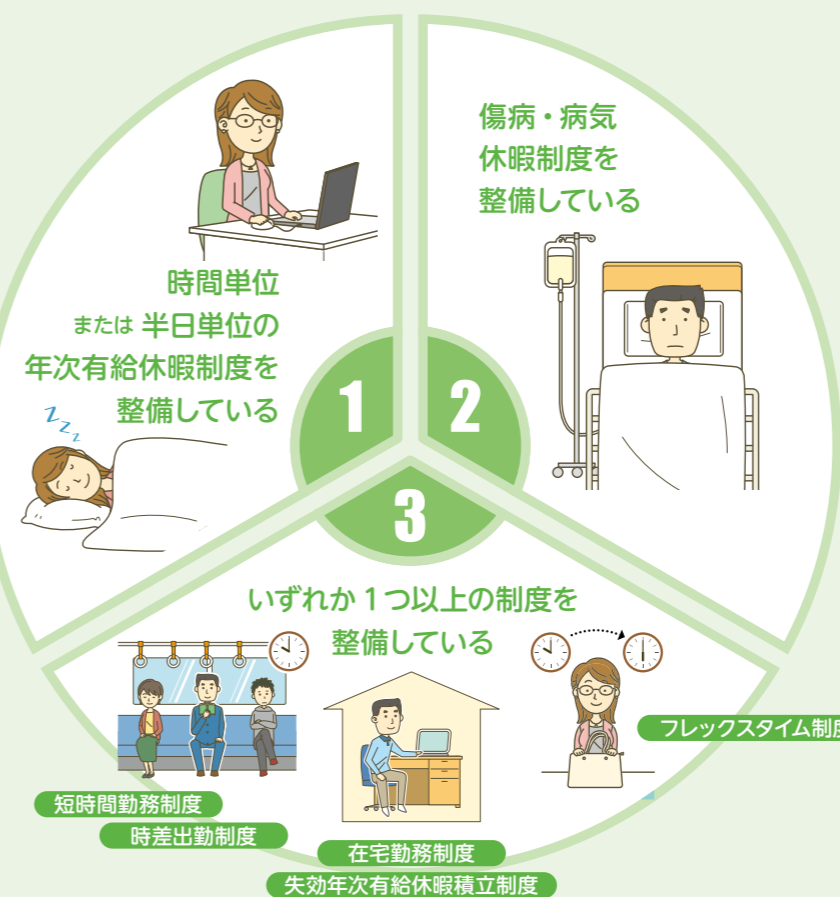
県がん・疾病対策課 がん・肝炎対策グループ TEL 045(210)5015

認定対象となる企業

県内に本社、本店または事業の拠点があり、県内において事業活動を行っている企業、団体

認定基準

1～3いずれかの項目を満たしていること



この職場でよかった!



クラス分類

3つすべてを満たしている場合  
..... プラチナ



2つ満たしている場合  
..... ゴールド



1つ満たしている場合  
..... スタンダード



かながわ 両立推進企業 検索

「かながわ治療と仕事の両立推進企業」の「認定基準を整えたい」事業主の方

サポートします

こんなときは  
**産保センターにご相談を!**

個別訪問(調整)支援、窓口での対応相談、セミナーなどで、皆さまをサポートします

神奈川産保 検索

神奈川産業保健総合支援センター TEL 045(410)1160





商談会

## かながわ・しずおか広域商談会に参加しませんか？

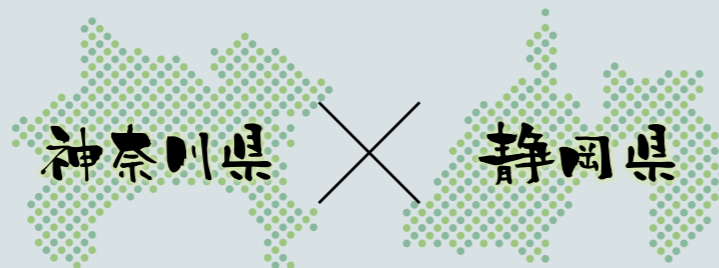
KIPでは例年、広域商談会を実施しています。今年度はお隣の県の支援機関である静岡県産業振興財団と連携を図り、広域的で地の利のあるリアル形式とオンライン形式の商談会を開催します。詳細については、今後KIPホームページに掲載します。

●取引振興課 TEL 045 (633) 5067

### 商談会概要(予定)

- **開催時期** リアル商談 2023年2月22日(水)  
オンライン商談 2023年2月27日(月)～3月3日(金)
- **発注企業募集期間** 10月下旬～11月中旬
- **受注企業募集期間** 11月下旬～12月中旬

※[その他]受・発注商談会in横浜(仮称)を2023年2月1日(水)に開催します。募集開始は10月初旬を予定しています



マッチング

## 巡回あっせん相談

KIPでは、製造業等に携わる中小企業の皆さまより、取引あっせんのご相談をお受けしています。県内各地の支援機関と連携し実施しています。新規取引先開拓等の問題を抱えた中小企業の皆さま、ぜひご利用ください。

●取引振興課 TEL 045 (633) 5067



### 開催日程

開催場所	開催日	時間
藤沢商工会議所	毎月第1火曜日 事前予約制(前日まで受付)	13時～16時
横須賀三浦地域県政総合センター	毎月第2木曜日 事前予約制(前日まで受付)	13時～16時
小田原箱根商工会議所	毎月第2水曜日	13時30分～16時
秦野商工会議所	毎月第2金曜日	13時30分～15時
平塚商工会議所	毎月第3水曜日 事前予約制(前日まで受付)	13時30分～16時
茅ヶ崎商工会議所	相談者の方と調整の上、日程を決定します	
大和商工会議所	毎月第3火曜日	13時～16時

◇川崎駐在事務所、相模原駐在事務所でも相談に応じていますので、ぜひご利用ください。

開催場所	開催日	時間
川崎駐在事務所 TEL 044 (548) 4141 川崎市幸区堀川町66-20(川崎産業振興財団内)	毎週木曜日 事前予約制(前日まで受付)	13時～16時
相模原駐在事務所 TEL 042 (753) 1315 相模原市中央区中央3-12-3(相模原商工会議所内)	毎月第2・4水曜日	13時～16時

※一部予約制となっていますので、事前にご連絡ください。原則として、開催日が祝祭日にあたる場合は、翌日に開催します  
※コロナ禍により開催場所ではなく、相談させていただき直接訪問等に変更する場合があります



展示会

## 出展者募集中！ 9月30日(金)締切※ ～見て！触れて！知ってもらおう！ ビジネスチャンス拡大の絶好の場～

テクニカルショウヨコハマは、横浜を舞台に過去43回の開催の歴史があり、素材・部品・研究開発・製造・ITおよび環境問題のハードとソフトが一堂に会する工業技術・製品の総合見本市として首都圏に確固たる地位を築いています。

新技術・新製品の発表の場、新規顧客獲得の場や商談の場、情報収集や技術交流の場としてぜひともご活用ください。

今回は、「ニュー Working・Lifeスタイル」「カーボンニュートラル」「DX・AI・IoT」「加工技術」「機器・装置・製品」「ロボット」「研究開発」「ビジネス支援」の6つのテーマの出展ゾーンで実施します。

※締切前でも満小間に達した場合、出展申込みをお断りする場合があります

●テクニカルショウヨコハマ事務局(KIP取引振興課内) TEL 045 (633) 5170

### 開催概要

- 会 期：2023年2月1日(水)～3日(金) 10時～17時  
(Webサイト内展示：2023年1月10日(火)～2月28日(火))
- 会 場：パシフィコ横浜展示ホールA・B・C(横浜市西区みなとみらい1-1-1)
- 開催規模：会場面積13,300㎡ 出展者数600社・団体 小間数550小間
- 主 催：(公財)神奈川産業振興センター、(一社)横浜市工業会連合会、神奈川県、横浜市
- 入 場：無料(登録制)

### 出展のメリット

- 「オンラインマッチングツール」の提供  
共同受注や協業のためのネットワークづくりを目的とした交流の場を提供します。具体的には—  
出展者同士がメッセージ交換やミーティングをオンライン上で行えます。
- 「受・発注商談会」による新規取引先の開拓および情報収集など、より具体的な商談機会の提供
- 貴社の製品や技術を紹介する出展者セミナー動画(会社紹介など含む)を配信
- 動画作成のコツが解る動画作成支援セミナーの受講(無料)
- 営業に活用できるWebサイト内展示(出展者PRページ)の閲覧者データおよびアクセス数を提供
- 開催の告知、集客にご利用いただける開催案内リーフレット(招待状)を希望部数提供

### 主催者セミナー

- 出展者、来場者に役立つ、企業が取り組むべきカーボンニュートラルとDX実現への取り組みや動向を知るセミナーを開催

皆さまの出展を心よりお待ちしております。

詳細、お申込みはこちら



<https://www.tech-yokohama.jp/>



# 原寸図鑑

## [Vol.26] ミートエポックの エイジングシート

板前を10年、フードコンサルタントを経て、餃子バルで独立、熟成肉専門店7店を運営する跡部氏が、全くの門外漢から微生物学者と2年に渡る共同研究の末に開発した食品保存布だ。たんぱく質を腐らせる菌が増える前に善玉菌をバリアーのように付着、増殖させ、肉や魚を腐りづらく、かつ酸化を防いで美味しくする(八王子うかい亭や有名すし店が導入していることから、その実力は窺い知れる)。この新しい発酵熟成法がもたらす保存期間の延伸は、フードロス問題の解決にも寄与すると期待されている。



レストランやフードコンサルティングなど3社を取り仕切る跡部社長(47)。「マーケティングとは、今あなたが困っていることを、「欲求」に代えて、応えること」

### 株式会社ミートエポック

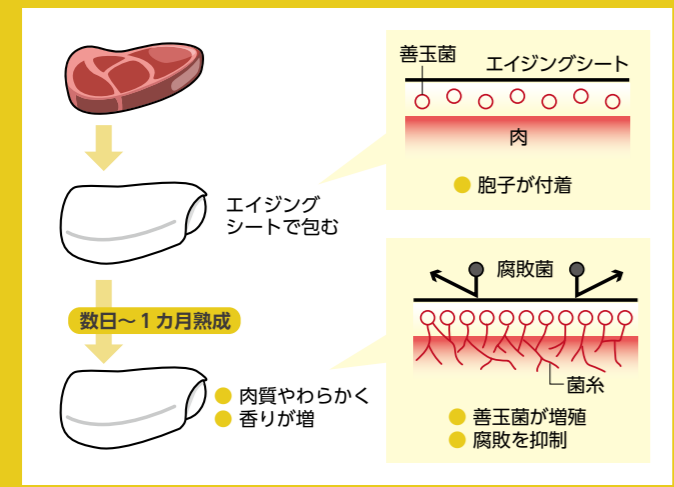
創 立：2016年  
事業内容：エイジングシートの製造  
代 表 者：代表取締役 跡部美樹雄  
所 在 地：川崎市多摩区三田2-3227  
明治大学地域産学連携センター T304  
<https://www.meatepoch.com/>



ミートエポックのアピール術 もう少し詳しく サボかな ブログ ミートエポック 検索

## 発酵菌の力で 食材を保存しながら熟成する 【エイジングシート】

- 【特徴】
- 善玉菌の1つである接合菌を付着させた布(素材：レーヨン)
  - 接合菌によって2タイプ
    - ・ヘリコスチラム菌：日本に存在する菌で、和牛の熟成に向く
    - ・タムニジウム菌：アメリカに存在し、欧米牛の熟成に向く
  - タンパク質に働きかける2つの機能
    - ・熟成：一定期間寝かせて旨味を上げる
    - ・保存：酸化を抑え、消費期限を延命
  - 対象食材：肉/牛・豚・鶏・馬・ジビエなど  
魚/マグロ・白身・サーモン/イカ・肝類など
  - 肉の熟成期間は最短5日(通常は2カ月程度)
  - 魚は酸化機能を活用し、7日程度日持ち
  - 明治大学農学部の上周一郎研究室(微生物学)と共同開発
  - 特許取得
  - 1×1mタイプで¥5,000-



【ほぼ原寸】

## 肉の保存革命

**赤字続きの飲食店経営。吹っ切れた先に**  
長らく飲食業界に身を置いてきた跡部社長。30代半ばで渋谷駅近くに開いた13坪の餃子バルは、開店から1年間で、赤字になった月はなかった。そして迎えた東日本大震災。「本当に終わったな、と思った」。



だが、「働いてくれているスタッフに申し訳ない。借金が多少増えても、こうなった今を楽しく店をやるうー」と意識転換。スタッフの誕生日をお客さまも巻き込み盛大に祝ったり、「徹底的に遊んだ」ところ、3カ月後には店前に50名もの行列ができる繁盛店となっていた。

### 熟成肉を口にし、「身体中に電気が走った」

その頃、京都伏見の精肉店「中勢以」の熟成肉に出会い、おいしさに衝撃を受ける。自分の店の餃子を持参し、店主に熟成肉の作り方の教えを乞う。頼んで受け入れられるところが、サービス精神の塊のような跡部氏の魅力の成せる業だろう。その後2012年に六本木に開いた熟成肉専門店「プーム」を興し、数カ月で予約の取れない店となる。

### 「おいしい」「理由を説明したい！」

お客さまにはおいしい肉だと勧めていたが、熟成肉はなぜおいしいのか——「数値化して納得したいと思った」。常連さんの人脈で微生物学の明治大学村上研究室につながる。それまで熟成肉は、空気中の様々な細菌が肉に付着し発酵が進むのを職人が目で見て判断していたが、村上教授はそのやり方は食中毒のリスクがあると指摘。熟成をコントロールする環境の追求は、院生らとの研究課題として願ってもないテーマだと、タッグを組むことになる。

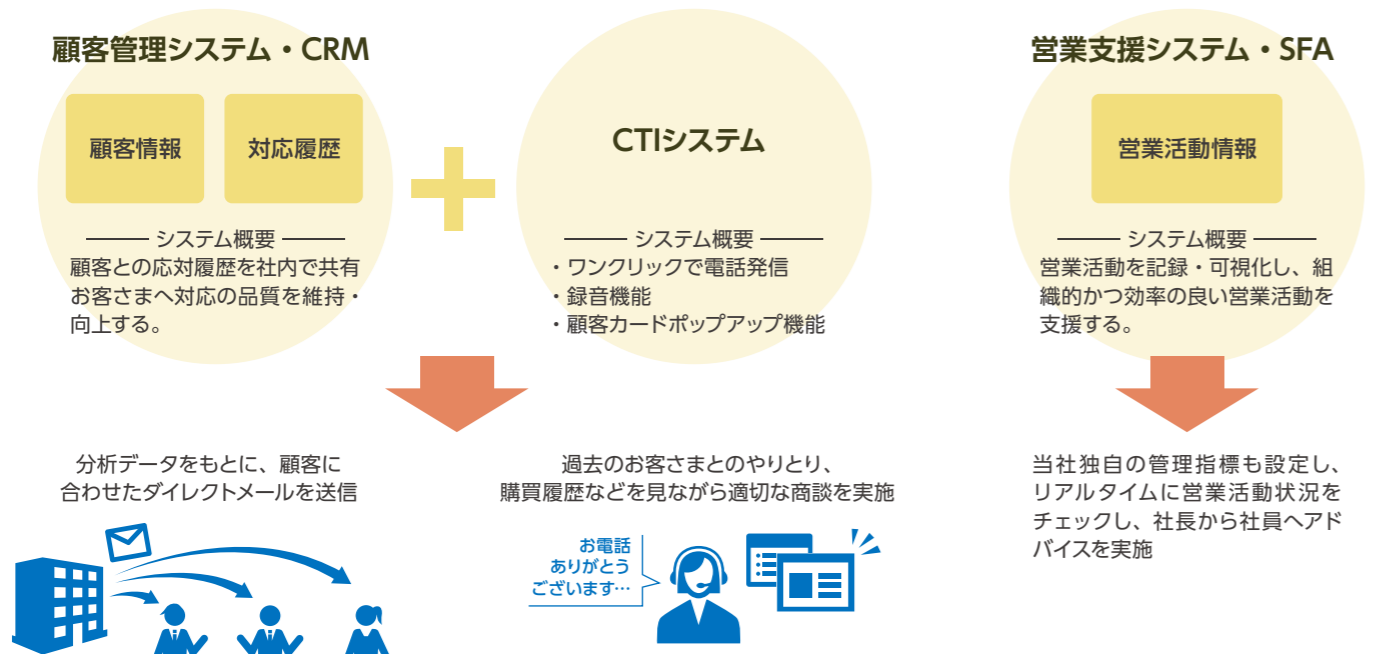
### 菌と向き合い、味方にする

うまみが増える仕組みと細菌が果たす役割を追求して2年。腐敗の要因となる菌をブロックするヘリコスチラム菌にたどり着く。肉が腐って色が分かれ、嫌な臭いを発して不味くなる仕組みは、①酸化と②腐敗菌によるが、ヘリコスチラム菌は②だけでなく、菌糸が成長する際に抗酸化物質(ポリフェノール)を出し、①酸化にストップをかけるのだ。「人間の体内も酸化＝老化と言われている。酸化させないためにはたんぱく質、つまりアミノ酸の摂取が重要ですが、塩漬けや味噌漬けとは異なり、塩分を使わず熟成するエイジングシートは、アミノ酸摂取にもってこいの方法なのです」

事業再構築補助金(採択5月)で、新事業スタート!

食♡肉 無人販売の  
ホルモン 「食肉ホルモンセンター」  
センター 熟成ホルモンや餃子が冷凍で1袋均一¥1,000-  
HORMON CENTER 相模原 西早稲田店を皮切りに、続々開店予定

## 当社の導入しているシステムと効果



## 今後経理部門で実施しようとしていること

経費伝票や請求書など帳票電子化

システム入力、仕分けの自動化

## デジタルを使ったプロモーション

当社ではCRMシステムを導入 (Zoho CRM\*) しており、顧客と交わすコミュニケーションは全て記録されている。各製品についてのダイレクトメールもタイトルや内容をお客さま個々に合わせた内容で配信することで、紹介している製品やサービスに関心をもってもらい、引合いにつなげる可能性を高めている。ここでも当社の大切にしている顧客に向き合い、悩みを解決していこうとする真摯な姿勢があらわれている。

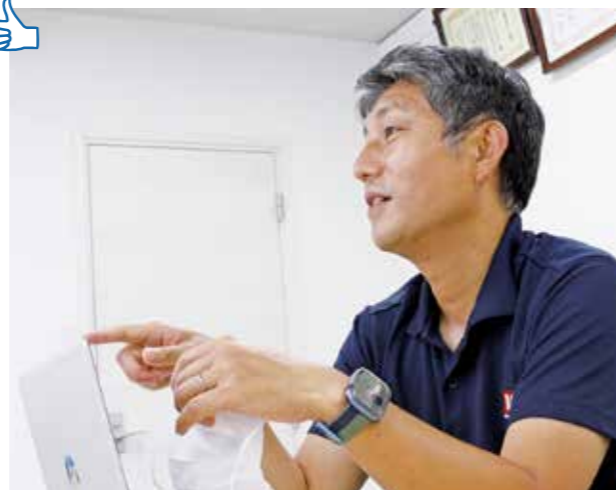
\* ZOHO社が提供する顧客管理システム

▶ トライ＆エラーを繰り返し、今この時も進化を続けるバイオクロマトのDX。後編は10月号に続きます

## 木下社長のキーワード(スタンス)

- 戦う土俵を変える (勝てる土俵で戦う)
- 置きにいかない (保守的に仕事をしない)
- 買い手 (出口) を理解したプロモーションを行う
- 失敗してもいいからチャレンジする
- 今やっている仕事に疑問をもつ
- 研究のための研究開発ではなく、  
買い手に販売するための研究開発をしている
- DXは仕事を効率的に進めるための手段であり、目的でない

代表取締役 木下一真 氏  
最近では、世界初、生体試料表面の高速かつ超微量定量装置を  
東大、順天堂大、産総研と開発した



デジタルの力、  
うまく使って  
売上UP、  
コスト削減

# DX事始め 第4回



## DXとは

企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること。  
(経産省2018年「DX推進ガイドライン」より)

# シーズよりニーズ!

「お客さまの不便を解消する」

商社生まれのものづくりと、DX (全2回)

株式会社バイオクロマト

## 各産業ピラミッドの最高層に位置する 「研究開発」をターゲットに

当社は理化学関連機器メーカーであり、商社部門も保有している。先代から企業経営を引き継いだ際は、商社としての売り上げ比率100%であったところ、付加価値の高い研究分野のニーズをリサーチし、製品企画から開発、販売を行うメーカーへと変革を遂げた。

取り扱っている商品は、濃縮装置エバポレーター (写真参照)、サンプルのコンタミ防止用のプレートシール、材料分析システムなどである。北米、北欧、アジア等のユーザーへ現地代理店を經由し輸出も行っている。



コンビニ・エバポ シリーズ

## 展示会には複数回参加。続けることで社名を売って知ってもらう

当社はこれら製品群立ち上げ当初は、認知を上げるため、海外展示会出展に注力し、大手企業、大学などの研究者に向けてプロモーションを展開。まずは自社の製品を知ってもらい、試してもらうことを念頭にプロモーション重視の予算配分をしてきた、と木下社長。(具体的には、名刺を集める→集めた名刺をデータベース化→メルマガを配信→開封に合わせて入電、など)

## 製品を使ってもらおう→企業のニーズを取り込み改良していく

当社の製品群のターゲットとしている市場は、食品、化学、工業、医療などの研究開発部門である。研究者に製品を使ってもらい改良を繰り返すことで、市場から本当に受け入れられる商品ができるという (それがオンリーワン技術になる)。ターゲットとしている企業や大学などの研究開発部門はグローバルで見るとその投資額は常に多額なものとなっており、高付加価値な製品提供が可能であることがこの市場の特徴である。

木下社長は、世の中になく、誰もやったことのないことをやり、1丁目1番地 (自分たちの勝てる場所) を狙って行くのが当社の神髄と話す。

DX導入のアドバイザー派遣もお気軽にご相談ください 経営総合相談課 TEL 045 (633) 5201

株式会社バイオクロマト 所在地: 藤沢市本町1-12-19 TEL: 0466 (23) 8382 <https://www.bicr.co.jp>

創業支援



## これから創業する方、創業後5年未満の方へ

保証料率を引き下げ、皆さまの資金繰りを支援します

県 金融課 TEL 045 (210) 5695

創業支援融資

■ ご利用いただける方

- 事業を行っていない創業前の個人で、1カ月以内に新たに個人事業を創業予定の方
- 事業を行っていない創業前の個人で、2カ月以内に新たに法人事業（NPO法人、医療法人を除く）を創業予定の方
- 事業を行っていない個人が事業を開始し、創業後5年を経過していない中小企業者（NPO法人、医療法人を除く）

■ 資金使途	運転資金・設備資金・借換
■ 融資限度額	3,500万円
■ 融資期間	1年超10年以内（据置1年以内を含む）
■ 融資利率	年1.8%以内（固定金利） ※ 商工会等の経営指導や市町村の創業セミナー等を受ける場合は年1.6%以内
■ 信用保証	神奈川県信用保証協会の保証が必要
■ 保証料率	0.4% ※ 商工会等の経営指導や市町村の創業セミナー等を受ける場合は保証料ゼロ
■ 申込・相談	最寄りの県制度融資取扱金融機関

詳しくは県のホームページをご覧ください。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/m6c/cnt/f5782/p848390.html>

BCP



## 自然災害や感染症の備えは万全ですか？

台風や感染症などのリスクをもう一度考えてみましょう

県 中小企業支援課 TEL 045 (210) 5556

大雨や台風、感染症など企業経営に直結する問題が次々と起きています。そういった事態に備えて、以下のことを考えておくことが重要です。

- ① 御社の立地等からどのような災害リスクがあるのか。（近くに川がある等）
- ② 災害が起きた時の対策を考え、社員全員がその対策を理解する。

BCP（事業継続計画）を作ってみませんか。

県はBCPを作るにあたり、御社に専門家を派遣する事業を行っています。派遣に必要な費用は県が負担しますので、ぜひご利用ください。



障害者雇用



## 9月は「障害者雇用支援月間」です

「ともに働き、ともに生きる」社会の実現を目指して

神奈川県 障がい者の雇用促進 検索

県 雇用労政課 障害者雇用促進グループ TEL 045 (210) 5871

9月は、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構が定める「障害者雇用支援月間」です。県では、企業の障がい者雇用への理解促進のため、企業の雇用事例の紹介などを行う企業交流会やセミナーのほか、精神障がい者の職場定着を促進する補助等を行っています。また、県障害者雇用促進センターでは、企業の皆様のご要望に応じ、出前講座や社会保険労務士による相談支援などを行っています。詳しくは上記にお問合せいただくか、県ホームページをご覧ください。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/z4r/cnt/f6949/>

共済制度

## 小規模企業共済／中小企業倒産防止共済 中小・小規模企業者の方々への共済制度

(独) 中小企業基盤整備機構 共済相談室 TEL 050 (5541) 7171

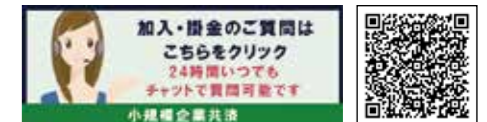
■ 小規模企業共済とは～

小規模企業の経営者や個人事業主の方が加入できる積立による退職金制度です。事業をやめられたり退職された場合に備えるための制度で2022年3月現在、全国で約159万人の方が加入しています。掛金は月額1,000円～70,000円の範囲内（500円単位）で自由に選べ、加入後増額・減額もできます。共済金は退職・廃業時に受取可能。掛金は全額所得控除になり、受取時も税

制面で優遇されます。  
<https://www.smrj.go.jp/kyosai/skyosai/>

■ 中小企業倒産防止共済（愛称：経営セーフティ共済）とは～

取引先が倒産し、売掛金債権等が回収困難になった場合に、売掛金債権の額と、掛金総額の10倍（最大8,000万円）のいずれか少ない額の範囲内で貸付が受けられる共済制度です。  
<https://www.smrj.go.jp/kyosai/tkyosai/>



チャットボットなら24時間・365日  
お問い合わせにお答えします。

ロボット



## 公募型「ロボット実証実験支援事業」後期募集を開始

最大50万円で実証実験を支援します

県 産業振興課 TEL 045 (210) 5652

- 募集内容 社会課題の解決に資する生活支援ロボットの実証実験企画
- 応募期限 9月30日（金）まで
- 支援内容 50万円まで実証実験に係る各種費用を支援・実験実施場所の調整
- 募集要項等 応募に関する詳細は、県ホームページをご覧ください
- U R L <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/sr4/koubo-robot2022.html>



働き方



## 中小企業さま向けテレワーク 導入や、定着・活用を支援します！

令和4年度神奈川県テレワーク導入促進事業事務局 TEL 03 (6625) 5303

（平日8時30分～12時／13時～17時15分） ※ 本事業は、神奈川県が株式会社イマクリエに委託して運営しています

令和4年度テレワークアドバイザー派遣（無料）

テレワークに関する専門家をアドバイザーとして派遣し、中小企業さまのテレワークの導入段階に応じた支援を行います。派遣企業さま募集中です！

令和4年度テレワークセミナー（無料）

詳細決定後、県のホームページに掲載します。



作品展



## 第81回神奈川県青少年創意くふう展覧会 県内小～高校生による個性豊かな作品展

県 産業振興課 TEL 045 (210) 5640 / 一般社団法人 神奈川県発明協会 TEL 045 (633) 5055

次世代を担う県内の小～高校生による、新規性および独創性に富んだ発明くふう作品を展示します。青少年の個性豊かな作品を、ぜひ会場でご覧ください。 ※ 入場料無料  
[http://k-hatsumei.jpn.org/03\\_youth\\_dev/03\\_01\\_01.html](http://k-hatsumei.jpn.org/03_youth_dev/03_01_01.html)

- 日時 10月21日（金）～23日（日） 10時～16時（最終日は15時30分終了）
- 会場 神奈川県中小企業センタービル14階 多目的ホール（JR関内駅北口より徒歩6分）



**(一社)足柄茶ラボ**  
 代表：石崎雅美氏  
 主要事業：地域活性化 (小田原市)  
<https://ashigaracha-labo.com/>

当会は足柄の「ジモト」と「お茶」と「地域」の魅力を伝えるために創設された一般社団法人。会員組織として、10年活動してきたが、もっと認知度を増やして会員を増やす方法を模索しており、よろず支援拠点に相談した

課題

新規会員の獲得



既存会員の満足度向上

会員のニーズを整理し、サービスを全面刷新！

よろず支援拠点の提案

事業の見直し

☆新規会員獲得策☆

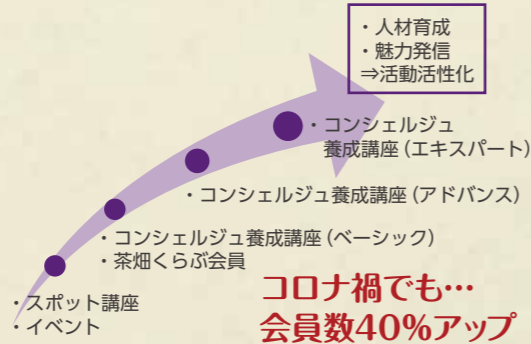
●3つ折パンフレットの制作  
 ↓わかりやすく活動を伝えるツールとして、認知度向上に活用

●コミュニティ化  
 ↓茶畑くらぶ創設で協力会員を獲得

☆既存会員満足度向上策☆

●『学び』ニーズの対応  
 ↓ニーズに応じ3段階講座に変更

●『実践』ニーズの対応  
 ↓活動を通じて実践を学べる仕組みに強化



コロナ禍でも…  
 会員数40%アップ



よろずチャレンジでサービスの見直し！  
 ぜひご相談ください

神奈川県よろず支援拠点 TEL 045 (633) 5071

# よろず チャレンジ

コロナ禍を生き抜く  
 中小企業に  
 パワーを注入！

第6回



- 会員組織の魅力周知
- 学びニーズ対応
- 実践ニーズ対応
- コミュニティ化



【今回の担当者】  
 天満 正俊 コーディネーター

産業廃棄物

## Withコロナ時代に適応した「電子マニフェスト」の活用

新型コロナウイルス感染防止対策として

電子マニフェスト 検索

県 資源循環推進課 TEL 045 (210) 4159

電子マニフェストの活用により、産業廃棄物管理票を対面でやり取りする必要がなくなることから、新型コロナウイルスの感染防止対策として大変有効です。また次のようなメリットが期待されます。

- 事務処理の効率化** 入力操作が簡単で、手間がかかりません。マニフェストの5年保存および産業廃棄物管理票交付等状況報告が不要となります。
- 法令の遵守** 法で定める必須項目をシステムで管理、入力漏れを防止できます。
- データの透明性** 排出、収集、処分の3者が常にマニフェスト情報を閲覧・監視することにより、不適切なマニフェストの登録・報告を防止できます。

電子マニフェストの一部義務化  
 令和2年4月1日から、特別管理産業廃棄物の発生量\*1が50トン以上\*2の事業場を設置している事業者には、電子マニフェストの使用が義務付けられました。  
 \*1 前々年度実績  
 \*2 PCB廃棄物を除く

## 技術を見れる!ビジネスパートナーが見つかる!

綾瀬市 工業振興企業誘致課  
 TEL 0467 (70) 5661

あやせ工場オープンファクトリーを開催します!

綾瀬市の工場見学イベント、「あやせ工場オープンファクトリー」の来場者募集が始まります!工場見学や体験を通じて、あやせの技術を体感してください。また、ものづくり力を競う特別イベント「あやせ工場ミニ四駆グランプリ」も同時開催します。

- 10月 1日 (土) 上土棚エリア  
 受付期間: 9月1日 (木)~9日 (金)
- 10月15日 (土) 綾瀬工業団地エリア  
 受付期間: 9月15日 (木)~25日 (日)

※ 完全予約制。定員を超えた場合は抽選

詳細・予約はこちら

<https://www.ayase-kougyoudanchi.jp/open-factory/>



イベントの様子

## KISTEC 人材育成部の講座紹介

イノベーション創出を担い、支える皆さまへ  
 講師や受講者とのリアルなやりとりが新しい発想・考える力を生むきっかけに。



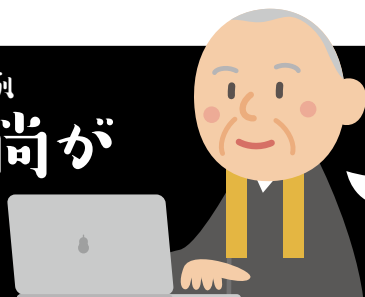
分子接合と表面制御	9月28日 (水)・29日 (木)	対面講座 (かながわサイエンスパーク)
作って、売る医療機器【設計・製造編】	10月13日 (木)・14日 (金)	
作って、売る医療機器【法令・QMS編】	11月10日 (木)・11日 (金)	オンライン講座
研究開発人材のための読解力向上・説明力開発	10月19日 (水)・26日 (水)	
RoHS/REACHに対応する自律的マネジメントシステムの構築 (基本編)	10月4日 (火)	
RoHS/REACHに対応する自律的マネジメントシステムの構築 (対応編)	11月1日 (火)	
不具合原因の分析と対応力向上セミナー	10月1日 (土)~11月2日 (水)	オンデマンド/最終日のみ対面実習

● (地独) 神奈川県立産業技術総合研究所 人材育成部 TEL 044 (819) 2033 Mail manabi@kistec.jp





# 下請かけこみ寺相談事例 かけこみ寺和尚が ズバッと回答 【契約打ち切り】



中小企業診断士  
気風 和尚

神奈川県出身。中小企業者の下請問題に寄り添うこと10年、大きな悩みになる前の身近な相談者として年間600件の相談に当たる。好きな言葉は「秘密厳守」「相談無料」「匿名相談可能」。

下請かけこみ寺は  
秘密厳守



今月のかけこみ事業者

運輸業  
(資本金300万円)

下請かけこみ寺 ☎ 0120-418-618

## 燃料代高騰で値上を申し入れたところ、突然の契約打ち切りに…

### 【相談内容】

当社(A社：資本金300万円)は、食品製造会社(B社：資本金6,000万円)の製品の運送を3年以上行っています。取引の当初から契約書を交わすよう求めています、明確な説明がないまま応じてもらっていません。これは下請法違反に該当するのではないのでしょうか。

また、燃料や高速代の負担が大きくなったため値上げを申し入れたところ、翌月末で契約打ち切りと言われた上に仕事も減らされて、月商が半額に落ち込んでしまいました。

### 【ズバッと回答】

B社は下請法上の親事業者になるため、契約書作成を拒んでいることは、書面の交付の義務(下請法3条)に違反する恐れがあります。下請法では、「親事業者は、下請事業者に対し製造委託等(ここでは運送委託)をした場合は、直ちに、公正取引委員会規則で定めるところにより下請事業者の給付の内容、下請代金の額、支払期日及び支払方法その他の事項を記載した書面を下請事業者に交付しなければならない」と規定されています。これに違反した場合は、罰則は50万円以下

の罰金に処せられます。

突然の契約打ち切りは、独占禁止法の不公正な取引方法(公取委告示18号)に違反する恐れがあります。長期にわたる取引(継続的契約)では、発注側のやむを得ない事由がある場合を除き、突然に契約を打ち切ることにはできないとされています。

不公正な取引を是正するためには、下請法や独禁法に違反していることを指摘し、公正取引委員会への申告も辞さないという態度での交渉が望まれます。

かながわで  
つながる

# 達人の輪 5

今回の  
達人

ユニパー株式会社

代表取締役 村野光英 氏(61)

「サポカナ」でつながる達人の輪! 建設現場で荷揚げ機のことを「ユニパー」と呼ぶほどの知名度を誇る当社の、エネルギーな2代目社長、村野氏の登場です。

KIP子のラベリング

村野社長は

あげる↑ 達人

ユニパー株式会社

創業：1964年

主要事業：足場荷揚用高速ウインチ等の開発製造

所在地：横浜市都筑区川向町957-31

TEL：045(471)0015 <https://www.uniper.co.jp/>

KIP子：ユニパーさまの法面リフトは、ハッ場ダム建設や安土城の石垣改修でも大活躍したそうですね!

村野：はい。浅草寺や竹田城跡でも使われています

KIP子：6年前に世に出された高速ウインチ「疾風」は、ネーミングもロゴもカッコいいですね!

村野：建設現場で受け入れられることを狙いました。太陽光パネル揚げリフトの需要が一段落して、次の打ち手を模索していたんです。高層マンションの大規模修繕現場を見ていたら、足場部材の荷揚げにかなりの時間と労力を要していました。うちの技術が役立つ!と確信しました

KIP子：「ユニパー」に続き、今では足場の荷揚げ機のことを現場で「疾風」と呼ばれているとか。役立つ製品とはいえ、こんなに広まるものですか

村野：レンタル業界と付き合い始めたことがターニングポイントでした。以前は「屋根業界」だけで売っていましたが、「揚げる」ことが役立つ業界への視野が広がりました。転機といえば、経営コンサルタントの竹内先生と、公認会計士の先生との出会いもそう。経営に戦略の視点が持てました

KIP子：村野社長は私生活もとことん楽しんでいらっしゃるかと、8月号の加藤社長から伺いましたが

村野：サザンオールスターズの“追っかけ”のことかな。自分の葬式に流す曲は「真夏の果実」ですよ(笑)。21歳年下の妻とはファンの集いで知り合いました。当時彼女は20歳だったかな

KIP子：(写真を見せ)社長にそっくりなお坊ちゃまにかわいい奥さま♡もうほんとにご馳走さまです。これからも「揚げる」挑戦をよろしくお願いします!!



今回は! 村野社長と新横浜テクノゾーンつながりの  
株式会社イシイ精機 代表取締役 堺裕之氏

編集  
後記

みなとみらいに巨大な建造物が出現しております。来年秋に開業予定の「Kアリーナ横浜」。こけら落とし公演はいったい誰が?! (がんぺい)

編集/発行

公益財団法人 神奈川産業振興センター(KIP)  
Kanagawa Industrial Promotion Center

横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル  
TEL 045(633)5101 FAX 045(633)5018

無料情報誌「サポカナ」  
ご希望の方に  
毎月お届けします。

